

株式会社 N e x t

石山秀信 × 駒田徳広



代表取締役 石山秀信

23歳で独立し、総合建設業として「l's - アイズ -」を設立。2012年、(株)Nextへと社名を変更した。鳶・土木工事業など建設系の各種許可のみならず、古物商や派遣事業許可も取得し、便利屋事業と遺品整理事業を展開。柔軟な思考で、時代に合ったサービスを展開している。

建設・遺品整理業を通じ 社会課題にアプローチ



詳しくは、ビープラス
「経営者インタビュー」にて

B+ ビープラス
B-plus

仕事を楽しむ 石山秀信

検索

駒田 総合建設業などを営んでおられる、株式会社N e x tさん。建設事業や便利屋事業、最近では遺品整理事業まで手がけられているとか。具体的にはどのような仕事を?

石山 建設事業では、原子力発電所

や火力発電所などのプラント関連工事や除染、減容化施設などで災害復興工事にも携わっております。便利屋事業ではハウスクリーニングや不用品の回収、最近では台風時の水害による床下消毒や消臭作業なども行っています。遺品整理事業では、福島県内において知名度、実績共にNo.1になることを目標とし、県内の遺品整理事業を牽引するリーディングカンパニーとなるべく邁進しています。そのために常に最新の機材や

技術、情報を取り入れ、サービスの向上に努めています。

駒田 なぜ、遺品整理事業を始めようと思われたんですか?

石山 震災後のバブルがいつまでも続くとは思わなかつたこともあり、高齢化問題に注目しました。ハウスクリーニングや不用品回収などの仕事に一定の需要があることや、時代の変化による、ニーズの変化に都度対応していくために、さまざまな業務を総合的に広く手がけたかったということもあります。『便利屋』を始めようと思いました。

駒田 その向上心に感服です。今、抱いておられるビジョンも教えてください。

石山 保険の代理店や解体工事、原状回復やリフォームにも力を入れていきたいと思っています。近年、孤獨死される方が増加傾向にあり、特殊清掃の依頼件数も年々増えています。そこで、建物のオーナー様がすべての費用を負担するケースも何度か見受けられました。今後より増えるであろうこの問題に『保険』をアドバイスさせていただくことで備えていただきたいと考えております。

駒田 N e x tさんの今後が楽しみですね。これからも頑張ってくださいね。



野球解説者 駒田徳広

1980年、読売ジャイアンツに入団。1983年に日本プロ野球史上初となる「初打席満塁本塁打」を放ち鮮烈デビュー。1993年に横浜ベイスターズへ移籍し、2000年に2000本安打を達成し名球会入り。引退後は解説者として人気を博している。